

As of 2015年1月5日

住所	〒226-8510 神奈川県横浜市緑区長津田町4259-3 東工大横浜ベンチャープラザW202					
代表者	土黒 一郎	設立	2014年6月10日	資本金	8,000	千円
経営理念	当社の携わる素材を通じて、化粧品、医薬部外品、医薬品、医療機器の「より良く生きるための製品作り」に貢献します。					
業種分野	化学工業（医薬品・化粧品の研究開発）					
連絡先	045-511-8028		HPアドレス等			

事業内容のご紹介

- (1) 非ラメラ液晶事業：化粧品から医療機器までの展開を目指した研究開発
 (2) 医薬品・化粧品事業：有機合成技術・ノウハウを基にした様々な受託合成、研究開発

PRポイント

(1) 非ラメラ液晶事業

当社の発明した「C17グリセリンエステル」は、水を添加すると自己組織化することによって、無色透明のきれいなゲル（＝“非ラメラ液晶”）を形成します。ドラッグデリバリーシステム（DDS）のリポソームに代表される2次元的に配列したラメラ液晶と異なり、3次元的に配列した“非ラメラ液晶”は、皮膚や粘膜を通じて薬物を多量かつ長時間浸透させる効果があり、また、一度塗布すると留まり続ける生体への接着効果を発揮します。

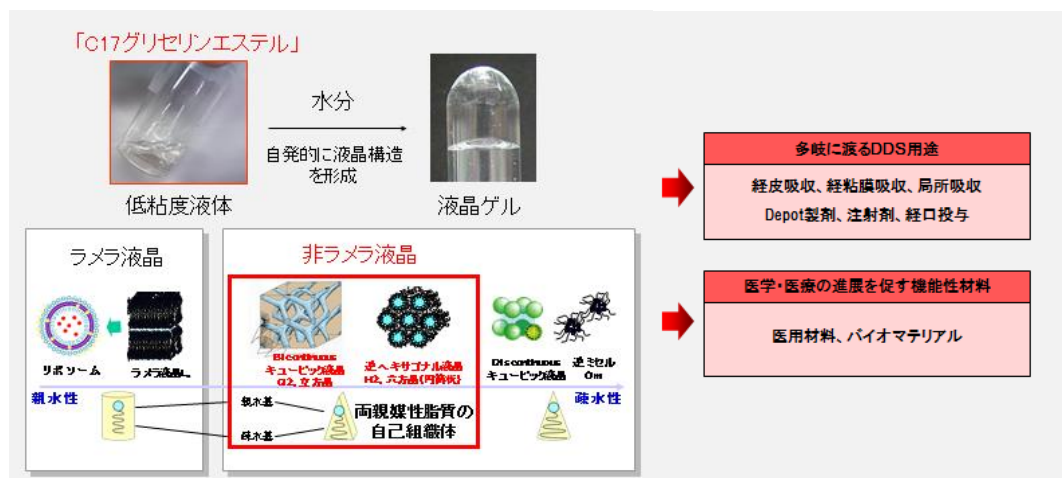
製剤化の容易さと温度への安定性を付与した「C17グリセリンエステル」は、化粧品から医療機器までの幅広い用途において“非ラメラ液晶”の優れた特長を享受し得る最も有効な素材です。

●低分子で単一化合物 ●低粘度の液体、中性 ●水と速やかに混和 ●完全合成品 ●薬物の皮膚透過性向上 ●薬物の内包・保持・徐放 ●高い生体接着性 ●液晶は低温でも安定 ●広範囲・網羅的な物質特許

(2) 医薬品・化粧品事業

低分子有機化合物の合成技術によって、ご要望に応じた様々な受託合成を承ります。また、自社開発品として、効果が優れ安全性の高い美白剤、アンチエイジング剤の実用化研究を行っています。

製品・サービスイメージ



代表者メッセージ

非ラメラ液晶事業では化粧品原料としての販売を開始し、医薬品・医療機器に関する研究開発も着実に進めています。上記事業への問い合わせをお待ちしております。